



檜枝岐村

真夏の雪まつり



檜枝岐村の夏を彩る恒例の雪まつり。冬の間に積もった雪を5カ月間保管しておき、8月第1週の土・日曜にこの雪を広げてソリ滑りや雪上のスイカ割りを楽しみます。郷土料理が味わえる飲食ブースも設けられ、毎年多くの人で賑わいます。

「祭り」の熱気

地域の
ちから

5

雪国ならではの催しから古くから伝わる奇祭まで、祭りのほとばしる熱気に旅心が引き立てられます。



せっちゅうはなみずいらい

雪中花水祝

江戸時代から伝わる祭りで、メインとなる「水祝いの儀」では、2月の極寒のなか新婚の男性に水をかけて夫婦円満や子宝を祈願します。1988年に115年ぶりに復活し、現在まで受け継がれています。



魚沼市

魚沼三大奇祭



ひやくはつとう

百八灯

無病息災や五穀豊穡を祈願して行われる伝統行事。山の麓にある稲荷様の社から山頂に向けて108の稲わらが置かれ、夜に一斉に点火されると、雪上に篝火の灯が浮かんで幻想的な空気に包まれます。



しねり弁天 たたき地蔵祭り

男性は「しねり弁天」と声をかけて女性の腕をしねり（つねり）、女性は「たたき地蔵」と言って男性の肩をたたき、年に一度の無礼講が許されるお祭り。子孫繁栄などを願う魚沼の奇祭の一つです。



地域とつながる J-POWERグループ

地域の祭りに参加し 地元の人たちとふれあう

雪国・魚沼ならではの冬の祭りに参加し、地域の皆さんと交流を温めています。「魚沼国際雪合戦」には初回から毎年参加し、皆勤賞で表彰されたことも。「魚沼雪洞まつり」では地域にちなんだ雪像で地元を盛り立てています。



魚沼国際雪合戦では競技はもちろん、毎回コスチュームにも力を入れています。

J-POWERグループがつくった只見線の雪像は子どもたちに大人気。



2004年に発生した中越地震からの復興を願って始まった魚沼雪洞まつり。



J-POWERハイテック
小出事業所
業務グループ
佐藤 慶子



魚沼国際雪合戦や魚沼雪洞まつりへの参加を通して、地域の方々と交流できるのが何よりの楽しみです。普段はなかなか聞くことのできないご意見を伺える貴重な機会でもあります。これからも継続して行事に参加し、地域の皆さんと一緒に地元を盛り上げることで、さらなる信頼関係を築いていけたらと願っています。